e-Learning

現任者研修　振り返り・評価シート（科目別）

講義動画視聴終了日　　　　年　　　月　　　　日

私は本講義動画を視聴いたしました。　　　　　　　氏名： 　　　　　　　　　　　　　印

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科目名 | 【講義２－２】(テキストページ　８６～107頁)  本人を中心とした支援におけるケアマネジメント及びコミュニティソーシャルワークの理論と方法　第２節　多職種連携及びチームアプローチ | 講師名 |  |

　本シートは、現任者研修で習得すべきことがらについて、研修の受講前後の自らの理解度を可視的に捉えるものです。視聴後は期限までに必要事項を記入し、事務局へ提出してください。

　［事前評価］① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

［事後評価］① 受講後の学習効果を確認する（身についた、理解した自己評価と相違があった等）。

　　　　　　 ② 今後の実践や演習など、学びに向けた指針を確認する。

○ 以下の獲得目標毎の自己評価を10段階で評定し、記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 獲得目標 | 自己評価 | | 気づきや理解した点等 |
| 受講前 | 受講後 |
| 多職種連携・チームアプローチの意義や目的・方法を理解し、他のひとに伝えることができる。 |  |  |  |
| ケアマネジメントプロセスの各場面における多職種連携・チームアプローチを理解し、実践することができる。 |  |  |  |
| 事業所・組織・多機関・地域それぞれに応じた多職種連携・チームアプローチを理解し関係作りをするとともに、本人の意思を尊重したチームによる意思決定支援ができる。 |  |  |  |
| 各種会議等において、相談支援専門員の役割と業務を理解し、会議の技術を用いた運営・実践をすることができる。 |  |  |  |
| 多職種連携・チームアプローチの阻害要因を考え、連携先の立場に立った視点、配慮、解決に向けたアイデアをみつけ、実践に活かすことができる。 |  |  |  |
| 多職種連携・チームアプローチの重要性を理解し、常日頃の実践から、本人の最善の支援が実践できるように取り組む姿勢を持っている。 |  |  |  |

　　　　10　　　９　　　８　　　７　　　６　　　５　　　４　　　３　　　２　　　１

　　　←理解度が高い　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理解度が低い　→